

～世界三大エッシャーコレクション～
ハウステンボス美術館・博物館所蔵

“ふしぎな絵 エッシャー展” 開催

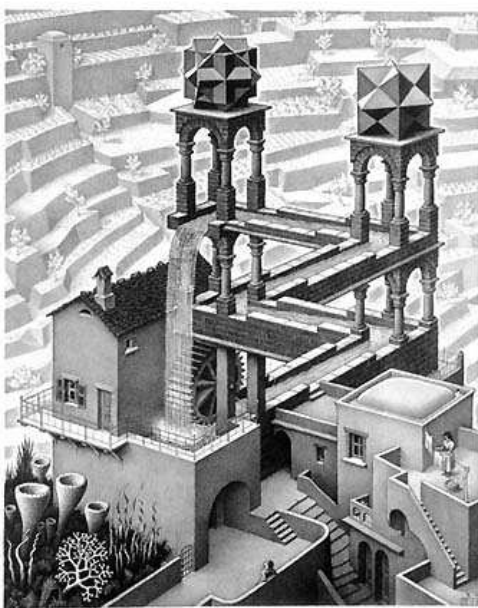
開催期間:2011年7月16日(土)～8月28日(日)

ハウステンボス美術館では、2011年7月16日(土)から8月28日(日)の44日間、「ふしぎな絵 エッシャー展」を開催します。

本展では、オランダのエッシャーミュージアム、アメリカのワシントンナショナルギャラリーに次ぎエッシャーコレクションを3番目に多く有するハウステンボス美術館・博物館の所蔵品の中から、厳選した約100点を展示。エッシャーが独自の技法(だまし絵)に行き着くまでのさまざまな挑戦の軌跡を紹介します。

ありそうであり得ない三次元空間、魚から鳥へといつの間にか変化する動物たちなどトロンプ・ルイユ(だまし絵)で知られるオランダを代表する版画家M. C. エッシャー(1898～1972年)が、独自の技法にたどり着くまでには風景、建築物、人物や小動物などの様々な出会いがありました。美術学校時代、恩師に見出されてウッドカット(板目木版)、リトグラフ(石版)といった多彩な版画技法を習得したことから始まり、平面の正則分割(図形を反転、回転させ隙間なく並べる手法)の先駆けとなる作品にのめり込んでいきます。イタリアに旅行した際、風景や建築物に感銘を受け、スペインでの幾何学的装飾模様との出会いをきっかけに、三次元の作品を生み出すことになるのです。

その移り行く軌跡をたどる本展では、作品展示のほかにも夏休み特別企画として、ワークショップやクイズラリーも体験いただけます。多彩な技法や風景、建築物、芸術など様々な出会いから誕生したエッシャーの作品の数々を観て、聞いて、触ってお楽しみください。



《滝》1961年 リトグラフ

M. C. エッシャーについて

マウリッツ・コルネリス・エッシャー(1898～1972年)は、“視ること”と“視えること”のギャップを独自の視点でとらえ、その造形的追求に生涯を賭けたオランダの版画家です。彼の不思議な作品は、長い間、美術界から異端視されてきました。晩年になってようやく認められるようになりましたが、彼を賛同したのは、芸術家ではなく、心理学者や数学者たちでした。抽象的なテーマで制作するエッシャーの視覚哲学はコンセプチュアル・アートに近く、正当な評価が遅れたのです。しかし、1968年のオランダでの回顧展以後、揺るぎない世界的評価を確立し、今やオランダを代表する作家として位置づけられています。



エッシャーのことなら私にお任せください!

ハウステンボス美術館館長代理(兼)主任学芸員
安田 恭子 プロフィール

長崎県生まれ。九州産業大学芸術学部美術学科油画専攻卒業。長崎オランダ村博物館学芸員、ハウステンボス美術館・博物館学芸員を経て、同館館長代理。主任学芸員も務めます。「エッシャー展」をはじめ、「ミレーとバルビゾン派展」「ヴァロリスのピカソ展」などの図録に執筆多数。

催しもの

定期イベント (料金:無料 ※ハウステンボス美術館入館料のみで参加いただけます。)

《自動演奏楽器の演奏》

エッシャーが生まれた1900年頃の自動演奏楽器の演奏をお聴きいただけます。

■日時 毎日/10時30分～、13時30分～(各約5分)

《ギャラリートーク》

ハウステンボス美術館学芸員がエッシャーの作品をわかりやすく説明します。

■日時 毎週土曜日/15時～(約30分間)

《ふしぎなコーナー》

藤木淳さんのPCソフトを使って無限回廊のふしぎな世界を探検しよう。

■日時 毎日 他、カードやおもちゃを使ったワークショップもあります。

8月9日限定ミュージアムコンサート

《Nag's (ナグス)》

エッシャーが大好きだったバッハの曲を通じて、長崎出身のNag'sが“平和”を発信し、11時2分には黙祷をします。

■時間 10時30分～11時15分



スペシャル企画開催

※下記のイベント参加料には全て入館料とパレスティーサロンで利用可能なドリンク券が含まれています。

おはなしの会 《メビウスの“わ”をつくろう!》

エッシャーのスペシャリスト安田恭子(当館館長代理(兼)主任学芸員)によるわかりやすい解説。

“メビウスの輪”や“パズル”などのワークタイムもある体験参加型の講演会です。

■日時 7月25日(月)、8月21日(日) 15時～(約1時間)

■予約 総合予約センター0956-27-0012

■料金 大人1,500円、小人1,300円(ファミリー年間パスカード会員は各500円引き)

スペシャル企画参加者には
エッシャーグッズをプレゼント

クイズラリー 《たんけん! はっけん! エッシャー!》

指令書をもって「エッシャー展」を探検します。

■日時 8月7日(日) 9時30分～20時内

■料金 大人1,500円、小人1,300円(ファミリー年間パスカード会員は各500円引き)

ワークショップ 《夏休みの宿題に! <つくろう! ふしぎなたてもの>

講師に藤木淳さんを迎え、実際には建築不可能な建物を制作します。

その建築不可能な建物にいる人物の姿をパソコンに取り込み、だまし絵の世界を作り出します。

■日時 8月20日(土) 13時～18時

21日(日) 10時～12時、13時～16時 ※制作時間:約1時間

■予約 総合予約センター0956-27-0012

■料金 大人2,000円、小人1,000円(ファミリー年間パスカード会員は大人1,500円、小人800円)



講師:藤木 淳
(PSPのゲームソフト
「無限回廊」の元を発表)

展覧会概要

【展覧会名】 ~世界三大エッシャーコレクション~ ハウステンボス美術館・博物館所蔵 ふしぎな絵 エッシャー展

【会場】 ハウステンボス美術館(パレス ハウステンボス内)

【開館時間】 9時30分～20時(最終入館19時30分) ※8/13、14のみ開館9時

【料金】 大人500円、4歳～小学生300円

※ファミリー年間パスカード会員、とくとくチケットをお持ちの方300円

【主催】 ハウステンボス株式会社

【後援】 オランダ王国大使館、長崎県、長崎県教育委員会、佐世保市、佐世保市教育委員会、平戸市、平戸市教育委員会

【賛同】 オランダ政府観光局

【協賛】 長崎短期大学

3階展覧会「地球環境世界児童画コンテスト優秀作品展」

同時開催

入館券プレゼントのご案内

本展をご掲載いただける媒体様に、ハウステンボス美術館の入館券をそれぞれペア5組様にご用意しております。ぜひ、ご紹介のほどよろしくお願ひいたします。

【内容】使用期限:2011年8月28日(日)※ハウステンボス入場チケットは含みません。

本件に関するお問い合わせはハウステンボス広報宣伝課までお願ひします。0956-27-0180

ハウステンボス美術館

3階展覧会

～ 豊かな想像力と感性にあふれた子どもたちの作品が集結 ～

地球環境世界児童画コンテスト優秀作品展

期間:2011年7月16日(土)～8月28日(日)

ハウステンボス美術館では、世界中の子供たちが身近な自然や地域を題材に描き、地球環境へのメッセージを含めた作品を紹介する「地球環境世界児童画コンテスト優秀作品展」を開催します。

このコンテストは1999年から毎年開催され、未来を担う子どもたちに、地球環境について考え、豊かな自然から受けた感動を描くことで、自然の大切さを感じてもらう機会になることを目的としています。また同時に、子どもたちの作品を通して、世界中に地球環境を守る取り組みが広がってほしいという強い願いも含まれています。

今回ご紹介する第10回開催作品は「未来に残そう美しい地球」をテーマに、世界66カ国の子どもたちから15,441点の作品が寄せられました。この中から入賞・入選作品に選ばれた70点を展示します。優秀作品はニューヨーク国連本部ビルで展示されたのち、世界各国をまわり、多くの方にご覧いただいています。

当美術館における作品展の開催は今年で6回目となります。国境や文化、言語の違いを超え、自由な発想で、のびのびと描かれた子どもたちの作品の数々を是非ご覧下さい。



Hatharasinghe Sachinthaka Kavindu viduranga
スリランカ 8歳

～展覧会概要～

- 【名称】地球環境世界児童画コンテスト優秀作品展
- 【期間】2011年7月16日(土)～8月28日(日) ※会期中無休
- 【会場】ハウステンボス美術館3階展示室
- 【時間】9時30分～20時00分(最終入館19時30分) ※8/13・14のみ開館9時
- 【料金】大人500円 4歳～小学生300円
(とくとくチケット、ファミリー年間パスカード会員の方は300円)
- 【主催】財団法人 日本品質保証機構(JQA)、国際認証機関ネットワーク(IQNet)、ハウステンボス(株)
- 【後援】ユニセフ、長崎県、長崎県教育委員会、佐世保市、佐世保市教育委員会
- 【協力】株式会社マンアドバタイジング

一般のお客様のお問合せ先:ハウステンボス総合案内(ナビダイヤル)0570-064-110
<http://www.huistenbosch.co.jp>

～本件のご取材、内容に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～
ハウステンボス(株) 広報宣伝課 担当:高田・中野・内菌 TEL:0956-27-0180